

長崎県日中親善協議会

ニューズ No.6

発行/1980年10月1日
長崎県日中親善協議会
発行責任者/橋本忠典

中国旅行特集号

修学旅行
青少年団体旅行
サークル旅行etc.

(上海・蘇州・杭州)



▲白渡橋(旧ガーデンブリッジ)と官庁街(上海)

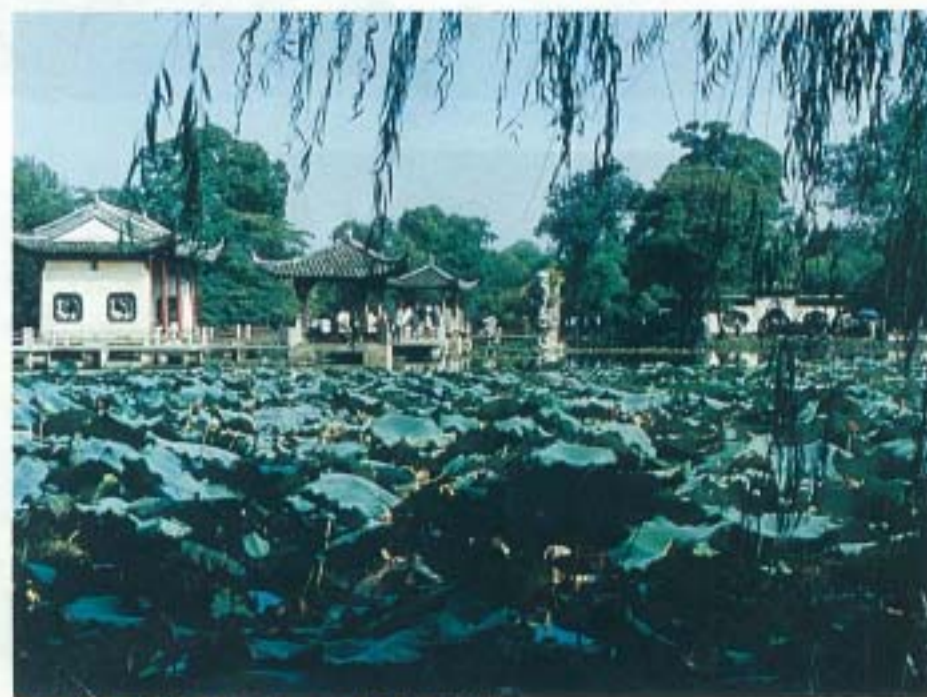
若い世代にも、体験させたい
現代に息づく
歴史と自然

中国は広い、日本の二十六倍の国土と、世界総人口の約四分の一、十億の人口。人民中国の成立まで、中国の歴史は長く深い。殷、周、秦に始まり、隋、唐、そして宋、元、変転極まりない三五〇〇年の流れ。

これらの歴史を背景に、現代に生きる中国は、四つの近代化を目ざして、ただひたすらに努力をつづけている。

中国の人達の素朴で、真面目なそして質素な生活態度を見ると、私達日本人のそれと比較して、深く反省し、考えさせられざるをえない。

日本の子供達の物質的に豊富な、そして恵まれ過ぎた環境を当然と考えているだろう時代に、現在の中国を見聞させ、中国の子供達の生活態度を見せたい。その中から、きっと何かを得ることが、できると思う。そして自分達の環境を再認識することだろう。中国訪問によって得た何物かを、今後の生活に役立たせることができれば、訪中の目的は充分に達成できるのではないだろうか。



▲景勝地、西湖の中心の島——三潭印月(杭州)

上海

Shanghai



▲200人をこえる子供たちの熱烈歓迎（上海空港）

上海は、長江（揚子江）河口デルタ上の人
口約一、二〇〇万人を有する世界最大の都市
である。中国三特別市の一つで、北京、天津
と共に、中国主要都市。唐、宋の時代からの
貿易港であり、現代中国の商、工業と貿易の
中心地である。

工業は造船、鉄鋼をはじめ、紡績、化学、
食品、印刷などが発達。農業は、米、麦、綿
花、油菜、野菜、果樹栽培など。養豚ははじ
め、牛、鶏など畜産が盛んで、淡水魚の養殖
も行われる。

上海港は内港と外港からなり、数万トンの
外航船が入り出す世界最大級の港の一つ。
長江（揚子江）、黄浦江、呉淞江による水上
交通が発達し、鉄道は上海―北京の京滬線、
上海―杭州間の滬杭線が走っている。西南郊
外には、国際空港としての上海、虹橋空港が

世界最大の人口 中国の商都

約1,200万人

あり、国際線のほか、北京、長沙、広州、烏
魯木齊、などへ航空路が開かれている。
また上海市は、一九二一年七月一日、中国
共産党誕生の地としても有名であり、一九六
五年十一月、プロレタリア文化大革命の火ぶ
たが切られたのも、この上海であった。
なお、上海市は、一九七三年十一月に横浜
と、七四年四月に大阪とそれぞれ友好都市に
なっている。



▲上海埠頭のれい明



▲中国の子供にも人気もの!!パンダ
（上海・西郊公園）

蘇州

Suzhou

上に天堂
地に蘇杭……

蘇州は、中国江蘇省南部、太湖の東側にあ
る、人口五百万の市。江南では最も早く開け
けたところで、呉県、姑蘇などの古名をもつ。
明・清代には、太湖、大運河、蘇州河、揚子



▲繊細な刺しゅうに取組む女性
（蘇州市刺しゅう研究所）

江をむすぶ経済の中心地となり、人口百万を
有する世界第一の都会であった。
現在、鉄鋼、機械、造船、化学、電気など
の工業があり、刺繍、銀細工、象牙彫刻の伝
統工芸も有名。大運河と京滬線により水陸の
交通が発達している。

古来、「上に天堂あり、下に蘇杭あり」とさ
れ、杭州とならぶ天下の佳勝地。名園古刹
が多い。従横に走るクリークは、多くの民家
に直接通い、石造りの太鼓橋はすばらしい。
マルコ・ポーロは、「まことに立派な大都市
で……六千の石橋がある」と記しており、歐
米では蘇州のことを「東洋のベニス」と呼ん
でいる。

みどころとしては、中国式庭園の粋を集め
た拙政園、一三五〇年、明時代に建てられた
禪寺「獅子林」があり、西郊外には、かの有
名な「寒山寺」などがある。また四大刺繍地
の一つ蘇州には、壁かけの大作から小品まで
の刺繍があり、一九五七年には、近代的な、
蘇州刺繍研究所もできた。



▲1,000年に及ぶレンガ造り七層の斜塔（蘇州）

杭州

Hangzhou

杭州は、浙江省の省都。人口九八万。二千
年以上の歴史をもち、古名は銭塘、臨安など。
蘇州とならぶ佳勝地。マルコポーロは、「杭州



▲観光客で賑う1650年の歴史をもつ古寺靈隱寺（杭州）

は世界中で最も豪華な、最も富み栄えた都
とされている。この繁栄は、十二世紀の蒙古
軍の進撃、十九世紀の太平天国軍と清軍の戦
争で二回にわたり完全に破壊された。

現在、紡績、麻織、食品、鉄鋼、機械など
の工業のほか、絹織物、扇子などの伝統産業
が盛ん。有名な西湖は、四季や天候には関係
なく美しい。

みどころは、その昔銭塘江とつながる浅い
海であった西湖。広さ五・六平方キロの中に
は、「西湖十景」「三六名勝」があり、佳景は
つきない。その他銭塘江の北岸、月輪山上に
たつ八角形の六和塔などがある。



▲公園でみかけた若い近代女性たち（杭州）

モデルコース

中国への修学旅行や、短期間旅行は、今後外国人旅行地として開放される都市が増加すると、ますますバラエティに富んだコースが組めるが、現在長崎から修学旅行四泊五日以内、十万円以内ということで、ピックアップすると、次のコースなどが、モデルとしてあげられよう。

(1) 上海—杭州コース 四泊五日

上海、杭州に各二泊又は、どちらが重点をおく方に三泊という方法もある。航空機の便なら、約四十分、汽車便なら約三時間、汽車は中国では「火車」と書く。座席車には、軟座（グリーン）と硬座（普通）の二種類がある。通常外国人旅行者は軟座車を使用。寝台車にも軟臥（A寝台）と硬臥（B寝台）があり、前者は二段ベットが二組の個室型、後者は三段ベットの開放型となっている。軟臥車の窓際には造りつけのテーブルの上に、魔法瓶と茶器、電気スタンドがおりてあり、快適かつ清潔である。



▲交通整理のポリスボックス（上海）

(2) 上海—蘇州—無錫 四泊五日

上海から蘇州間は、約65キロ、汽車で約四十分。無錫は太湖の北岸にある市で人口は約65万。その名の由来は、周の頃から盛んに錫を産し、有錫とされてきたが、漢代には鉄脈が枯れたため、無錫と改名されたという。大運河と京滬線に沿った交通、経済の要衝。紡績、製糸、



▲色とりどりの豪華な中国料理（上海）



▲玉仏寺と住職（上海）

世界の珍味 中国料理

食品、製鉄、造船、化学、精密機械などの工業が盛んで、「水上海」の別名をもつ。古くから「魚米の郷」とされ、太湖周辺の米の集散地である。

(3) 上海—蘇州 三泊四日

太湖、梅園、錫惠公園などみどころは多い。上海—蘇州間は、現在は、バスやタクシーでの往來はできないが、近い将来、バス道路などの整備が完了すれば、ずいぶん便利になると期待される。

中国全土の面積は、ヨーロッパに匹敵し、日本の二六倍もあるということからも、気候風土や、生活習慣が各省によって異なるところがあっても不思議ではない。「食」の面からだけ見ても味はズバリ、東酸、西辣、南淡、北濃と大別することができ、東は海や河川、湖、沼などが多く、魚介類を多く取り入れた料理が発達している。そのため、魚の小骨や寄生虫を排除するのに酢の力を用い、にんにく、生姜などの薬味をふんだんに使うのが特色のひとつになっている。

西部奥地の中国は山が多く、典型的な大陸気候の日々が続き、衛生や栄養的な面もおくれがあり、大陸風土病の病原菌を排除するために、辣いものが要求され、平素の食事から辣いものとする習慣ができ、それなりの抵抗力をつけるのも生活の知恵だろうか。

南部は農作物の成長が早く、物資も豊富でその上亜熱帯地方のため体力消耗もはげしいことから、もっぱら食べる方面を楽しむとして来たようである。また暑いだけに、味つけの方も、比較的淡い薄味にし、食事に飽きがないようにとめて来た点は見逃せない。

北は寒い日が多いので、食べものの味つけも濃く、総的にこってりとした料理が多くなっている。一般的にカロリーの高いものを選び寒さに耐えられる食品を作るのも、自然の成り行きだろうか。

よく聞く言葉に、「中国人が四本足で食べないものは、机だけ、空を飛ぶもので食べないのは飛行機だけ、後は何でも美味しく料理して食べるコツを知っている。」ともあれ、中国料理ほどバラエティに富み、栄養のバランスがとれた料理は世界の料理の中でも屈指のものであろう。

中国のSL と航空機

中国では機関車の八〇％が、豊富な石炭を活用したSLである。旅客用としてIEI型、



▲翼を休める日航DC-8と民航機707機（上海空港）

古いお寺を 訪ねよう!!

上海—董華寺 南郊外にあり、唐代に建てられたとされるが、現在のものは清代に再建された。境内の電塔は木造八層で、明代に修築されたもの。眼下の黄浦江をはじめ上海を一望のもとにおさめることができる。



▲漢詩の名作でなじみの雲山寺（蘇州）

中国には、楽しいデザインの切手が多い。セプト販売も多く、この他西遊記シリーズ、雑誌シリーズなどカラフルな郵便切手のコレクションをするのも楽しいだろう。



▲京劇の顔取り

蘇州—寒山寺 寒山寺の鐘は、昨年大晦日の夜、除夜の鐘として日本全国に鳴り響いたが、日本でも有名な寺である。六朝（二二〇年—五八九年）の建立で、現在のものは、清代に再建された。名前の由来は唐代の隠者、寒山がたまたまのことから。唐の詩人、張継の七絶「楓橋夜泊」中の「月落烏啼霜滿天」、は、「烏啼」あるいは「烏啼山」をめぐり議論のあるところ。寺の前にかかる楓橋に立てば、大運河を望むことができる。

杭州—靈隱寺 三三三六年インド僧慧理が開山した臨濟寺の古刹。別名、雲林禪寺。破壊と再建をくりかえし、現在の建物は今世紀初めのもの。崖や洞窟には三百近くの浮彫があり、省の重点文物保護単位に指定されている。

小朋友交歓

諫早少年合唱団(7月25日～8月1日)
長崎ジュニアオーケストラ(8月6日～8月12日)
上海盲童学校音楽バンド(8月9日～8月12日)



▲美しいハーモニーに聴衆はうっとり

諫早少年合唱団一行九十一名は七月二十五日から七泊八日の日程で、上海、杭州、蘇州を訪れ、各地の公会堂や少年宮で交換公演し、各地で大歓迎を受けた。
次いで長崎ジュニアオーケストラ訪中一行百四十六名は、八月六日から五泊六日、上



▲可愛い踊りに満場の拍手



▲中国古来の楽器を見事に演奏

海、杭州で演奏。特に上海市児童芸術劇場では、日中文化交流会を主催、「長崎ぶらぶら節」「紅梅賛」などを演奏、中国側は日本舞踊や、琴も交えてこれに答えた。
一方中国の上海市盲童学校から、目の不自由な小、中学生十四人が来崎。月琴、胡弓など中国伝統の楽器で、京劇の曲の一部や日本民謡を演奏、聴衆に深い感銘を与えた。
真の日中親善の促進のためには、このように、若い世代による、文化交流が積極的に実施されることが大切であり、若い世代がお互いに理解し合うことから、はじまるのではないだろうか。



▲杭州市における演奏会は小さな朋友で満席

●日中友好都市(姉妹都市)一覧

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
長崎	愛知	久留米	新潟	下関	熊本	大分	福岡	北九州	東京	岐阜	名古屋	京都	大阪	奈良	横浜	神戸
(1980・7・28)	(1980・5・12)	(1979・12・17)	(1979・10・3)	(1979・10・1)	(1979・9・7)	(1979・5・2)	(1979・5・1)	(1979・3・14)	(1979・2・21)	(1978・12・21)	(1974・5・10)	(1974・4・18)	(1974・2・1)	(1973・11・30)	(1973・6・24)	(1973・6・24)
福州	江蘇省	合肥	哈爾濱	青島	桂林	武漢	広州	旅大	北京	杭州	南京	西安	上海	西安	上海	天津
(1980・10月調印予定)																

■現在交渉中

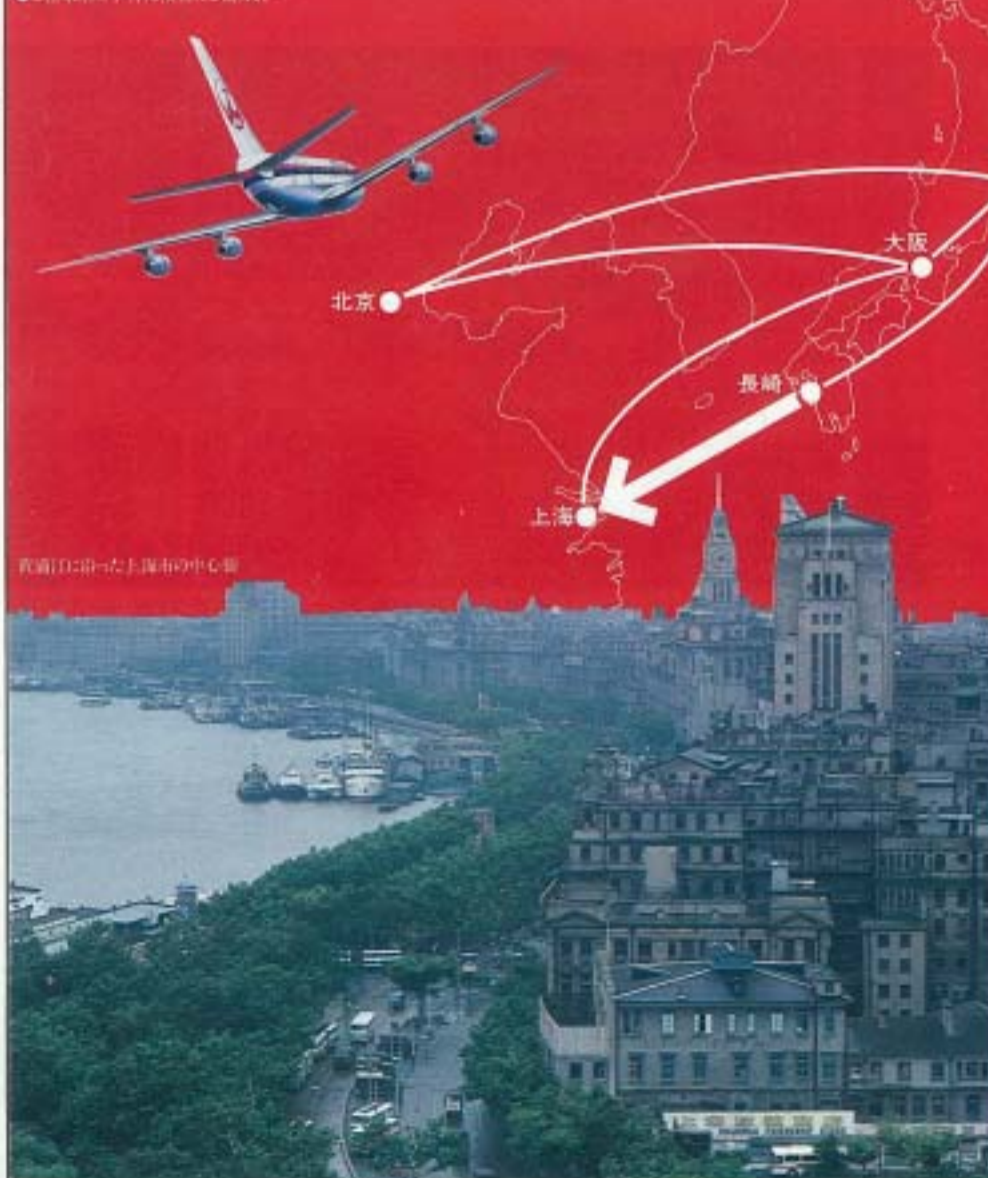
その他およそ30組の友好都市縁組の話が進行中である。

……連絡先……

長崎県 日中親善協議会

〒850 長崎市江戸町2-13長崎県庁内
☎(0958)21-8299・24-1111
内線2071～2073

●この飛行機は上海の中心に飛ぶ。



近し。上海。

毎週火曜日午前11時25分の出発です。
日本航空の長崎—上海線。

約2倍の直行しても中国への最短ルートでもお任せには上海。国内旅行なみの近さです。
●JL789便:長崎(火曜)11:25発+上海12:30着 ●JL788便:上海(火曜)13:40発+長崎16:35着
一度は訪ねてみたい国、中国。長崎発日航機でお出かけください。
上海は、揚子江デルタに位置する1,000万都市。対外貿易港として発展してきた街で、中国でもとりわけ活気にあふれた土地です。現在でも北京と並ぶ中国の玄関口。北京や広東をはじめ、中国各地への交通網も発達しており、中国旅行の起点としても格好の都市といえます。日本の約26倍という広大な国土。そこに展開する無数の史跡、息をのむ景観。何もかもがケタ違いの大きさのこの国へ長崎発日航機でどうぞ。



●お気懸けにお知らせください。日航・長崎支店 ☎(0958)22-4114